

村上南小学校 第1回統合検討会

令和8年3月9日（月）18:30～ 村上市教育情報センター 視聴覚ホール

参集者：PTA保護者・保育園保護者：6名、学校運営協議会：7名、区長会：11名

学校：2名 合計：26名

1 開会

2 教育長あいさつ

教育長： 皆さん、こんばんは。教育長の遠藤といいます。本日は夜分お疲れの所、そして夕飯時のお忙しい中、お集まり頂きまして有難う御座います。村上南小学校統合検討会という事で、令和11年4月を目途に、村上南小学校さんと村上小学校さんの学校統合を、教育委員会提案させて頂いている事をご承知の事と思います。その最初の大事な統合検討会という事になりますので宜しくお願い致します。まだちょっとお集まり少ないようですけれども、先週行った村上小学校の統合検討会でも、ほぼこの人数よりちょっと少なかったですので、進めさせて頂きます。まずもって4月、昨年の4月25日に学校で統合に関する説明会をPTA総会の折にさせて頂いたんですけれども、その後、アンケートの内容を考えて、アンケート調査をさせて頂いて、アンケートをどのように活用するか検討して参りました。そして、今日に至っているんですけれども、1年近くずっとこの検討会を設ける事できなかった事をまず深くお詫び申し上げます。決していい加減にしていた訳ではございません。まず一番を検討してきた事は、給食の調理に関する問題です。当初、村上南小学校も村上南小学校の調理場も使えないのではないかと。規模が小さ過ぎて、新しい調理場を建設しなければならないのではないかと。という事で、色々視察に行ったり、場所を検討したりしたんですけれども、調理場を建設するとなると、もう何年も掛かってしまいます。とても11年度には、間に合わない見通しとなりました。そんな中で、よく調査をしてみたら、どちらの学校の調理場も、備品さえ整えば、調理できるという事が判明致しました。それを慎重に検討していたのが遅れた原因の1つです。それから、もう1つは、まだ結局、これは解決できていないんですけれども、両校のスクールバスの受け入れが可能なかどうか。どちらを使うにしても、工事が必要となるんですが、安全に確実に、スクールバスを受け入れる事が可能なかどうかという事を検討して参りました。結論はまだ出ておりません。使用校舎が決まった段階で正式に、どのように整備していったらいいかを検討しなければならないと思っております。最もそれを保証する事ができなかったら、そちら側の校舎を使う事はできないと教育委員会では思ってるんですけれども、また皆様方のお考えもお聞かせ頂ければと思います。今日はこの資料、細かな字で書かれた資料、今日になってお渡しさせて頂いたんですが、できるだけ簡単に、見方をご説明させて頂いて、その後、同じような資料を村上小学校でも使用しましたので、村上小学校でどのような意見が出たのか。そのような事も合わせて、できるだけ簡単に説明させて頂き、皆様方から沢山ご意見・ご要望をお聞きしたいと思っております。どうか限られた時間ではありますが、ご協力の方宜しくお願い致します。

3 これまでの経過及び今後の予定

市教委： これまでの経過という事で、村上小学校、それから村上南小学校の統合という事で、こちらに進んだ理由の方、簡単に述べさせて頂きたいと思っております。お配りしましたカラーのパンフレット、こちらの開いて頂きまして、3ページと書かれてる所ですね、上から2つ目の望ましい学校規模とは、という所をちょっと読ませて頂きます。小学校におきましては、1学年1学級の通常学級12学級を目指します。地域との繋が

りに重点を置き、1 学年 1 学級 20 人以上の通常学級 6 学級以上の規模を基準とします。村上南小学校さんと村上小学校さんの統合におきましては、こちらの方に重点を置きまして、計画の方させて頂きました。このパンフレットの一番後ろのページにです、今現在、村上地域で村上市で行っております、進んでおります統合の計画、様々ありますが、こちらを書いて御座います。例えば朝日地域で御座いますが、こちらの方では人数が少なく、複式学級が発生しているという事で、複式学級を解消したいという事での登校が進んでおります。村上南小学校、村上小学校につきましては、1 学年 2 学級という所に重点を置きまして、統合を考えている所であります。それが令和 11 年度以降という風な図になっております。詳しく、その人数的な根拠の方をちょっと見て頂ければと思います。両面印刷させて頂きました。横の資料細かくて大変申し訳ありませんが、こちらの方をご覧になって下さい。こちらの方は、村上小学校・村上南小学校児童数の推移という事で書いて御座います。令和 8 年 3 月 3 日、現在が一番新しい数字で今回作って参りました。村上小学校、上から村上小学校、村上南小学校、それから 2 つの学校合計した児童数を書いて御座います。数値の所に、四角く黒い枠で囲まれている所が 1 学年、1 つの学級の所の学級に印をつけてあります。村上南小学校さんですと、令和 7 年度も 1 年生と 2 年生、それから 5 年生で 1 学年 1 学級というクラスがあります。令和 8 年度の予定ですが、これが、1 学年・2 学年・3 学年と 5 年生と 6 年生という風な推計になっております。こういう風に、令和 7 年度・8 年度・9 年度・10 年度所進めていきますと、村上南小学校さんも、村上小学校様も、それぞれに 1 学年が 1 つの学級だけという、学年がどんどん、どんどん増えて参ります。令和 11 年度、それから超えますと、村上小学校さんを例に取りますと、もう全部の学級が、学年が、1 つの学級しかなくなるというような状態です。これを解消したいという事で、令和 11 年度の所で更に全体を枠で囲ったんですが、ここで統合をさせて頂ければ、通常学級で全部の学年で 2 学級を確保する事ができるという風に考えまして、令和 11 年度というのをめどに提案させて頂いております。こちらが、統合のに至った経緯を簡単にご説明させて頂きました。2 つの学校それぞれに、校舎がどんどん古くなっていくという事で、そちらの両方の校舎を 2 つとも改修して使い続けるという事が、財政的に非常に厳しいという事も理由の 1 つとなっております。申し添えます。それでは、学校統合に関する意向調査アンケートの方させて頂きました。その結果についてご説明に入らせて頂きます。アンケート調査の結果なんですが、A3 の二つ縦に二つ折りした、こちらの資料をご覧になって下さい。学校統合に関する意向調査（アンケートの結果について）という事で、上の方にタイトルが載っております。こちらに実施期間、それから対象者から対象世帯数、それから該当世帯数、それから回答率という事で述べております。こちらのアンケートの対象にさせて頂いたのは、村上小学校、それから村上南小学校の保護者の皆様、それから両方の学校の学区内にあります保育園、それから幼稚園の保護者の皆様、それから他の学区ではあるんですが、村上小学校、村上南小学校に就学するというお子さんをお持ちの保護者の皆様、こちらの皆様にアンケートをさせて頂きました。アンケートの質問項目なんですが、1 つ目が村上小学校と村上南小学校の学校登校についてという事でアンケートをしました。2 項目目は、その学校統合において、不安な事を気になる事という設問をお聞きしました。最後に、学校統合後の校舎については、どちらが宜しいですかという今の気持ちをお聞かせ下さいという事でお聞きしております。その後、その他で沢山の意見を頂いております。皆様、今見て頂いてるページ何ですが、こちらは村上小学校の保護者、それから村上南小学校の保護者、それから保育園・幼稚園の全部の保護者の全て合わせた全体の数字をこちらに書いてあります。全体で 273 世帯からのご回答頂いております、回答率としましては約 45%という事となっております。その結果、一番多かった意見がやっぱりどちらとも言えないというのが、38%という事で一番多かったです。続きまして、どちらかといえば賛成。続きまして、その次が賛成 17%、その次がどちらかといえば反対で、最後は反対というご意見もありました。頂いた意見の中で沢山あったんですが、それぞれどういう根拠でご意見で、この賛成反対を選ばれましたかという事の主な意見というのを、その下に書いてあります。小学校と保育

園に分けて、それぞれの件数をここに質問項目、回答項目を設けております。そちら
続いて2ページ、こちらの下の方にページと書いてある、次の質問です。学校統合で
不安とか気になる事はありますかという事で、ご質問させて頂きました。その結果、
こちらにその項目が御座います。一番上が小学校の保護者、真ん中が保育園・幼稚園
の保護者で、最後下の段が合計となっております。保育園、小学校、保育園、幼稚園
の保護者の全部の意見を書いて御座います。一番大きかった、多かった気になる事
というのが、やっぱり通学方法とか通学距離に関するもので、全体の33%のご意見が
ありました。続いては、子供の人間関係、こちらが21%のご意見がありました。その
次が、体操着や学用品、それから校舎、この辺が数値として続いております。この設
問の中でその他という、これに当てはまらないその他という意見も御座いましたの
で、そちらについては13名の方、その他という風につけられたので、この13名のご
意見は、その他の意見としてここに全部載せさせて頂きました。最後、学校統合後の
校舎についてという事で、こちらの方は最初の設問で学校統合に賛成、又は学校統合
にどちらかといえば賛成、こちらを回答頂きました。保護者の方に限ってご質問をさ
せて頂きました。上の段が、村上小学校の保護者、それから村上小学校に入学する予
定の児童をお持ちの保護者の方に聞いたご意見です。下の段が、村上南小学校の保護
者の方と村上南小学校に就学予定の保護者の方に聞いたご意見です。やはりどちらの
学校に置かれましても、今現在通っている学校を使いたいという意見が一番6割前後
で多くなっておりました。ただ、どちらの学校に置かれましても、どちらとも言えな
いというご意見の方が、お互い3割30%ぐらいずついらっしゃるというのも御座
います。はい。ここがここまでが、全体を通してのアンケートの結果となっております。
この折り畳んだ資料の内側開いて頂きますと、同じような項目で、また同じよう
な数字がちょっと載ってるんですけども、こちらは村上南小学校の保護者の方と、そ
れから村上南小学校に就学予定の保護者の方、こちらを選び出しまして、村上小学校
のだけに限った集計をさせて頂きました。それがこの結果になっております。すいま
せん。村上小学校に限った集計結果となっております。全体として見ますと、やはり
全体、村上小学校・村上小学校と全体合わせたものと傾向は同じで、どちらとも言え
ないという方がやはり一番多く、続いてどちらかといえば賛成で、賛成という意見が
続きました。それから、あと高学年とそれから低学年、令和11年度に学校統合となり
ますと、今現在、小学2年生の学年が丁度6年生になる学年ですので、小学2年生以
下と、それより上の学年という事で切り分けしまして、集計した結果もこちらに載せ
て御座います。簡単ですが、アンケート結果は以上になります。最後、2枚重ねして、
二つ折りさせて頂きました。学校統合に関する意向調査アンケートの結果という事
で、その他についてご意見を沢山頂きました。アンケート終わった後で、最後にとい
う事で、学校統合で気になる事は御座いますかという事で、自由記載を設けさせて頂
きました。それが、こちらに書かせていた全て載せさせて頂きました。こちらに掲載
するに当たりましては、個人情報とかそういう所に配慮しまして、そこに関する所
は、少し引っかけからないように、極力元の文章を残すような形で載せさせて頂いてお
ります。上の方から賛成、どちらかといえば賛成の方の意見。それから、1枚目の方が
ですね、ほとんどその2つで、3分の2と書かれている方に裏面に行きますと、どちら
とも言えないという意見が続きまして、最後3枚目になりますと、どちらとも言えな
いの続きと、あと一番最後、反対、どちらかといえば反対という意見。このような順
番で並んでおります。非常に沢山のご意見頂きましたのでちょっと全部載せるとなると、
文字が、とても小さくなってしまっただけで申し訳ないんですけども、皆さん、本
当に沢山考えて頂きまして、ご意見、大事な意見を頂いたので、ぜひご紹介したくて
全部載せさせて頂いております。こちらでアンケートに関しての集計結果の方、簡単
ではございますが、終了とさせて頂きます。私どもの方で持ってきた資料は、以上と
なっております。続いて今後の予定という事で、もし、本日の学校統合検討会に後ど
うなるかという所につきましても、説明の方を少しさせて頂きたいと思っております。今
の資料に戻りますが、A4の児童数の推移が付いていたこの裏のスキームスケジュールを
ご覧頂ければと思います。こちら村上南小学校さんのスケジュールという事でお伝え

になります。それで、今現在、この令和7年度の1の統合検討会（各学校単位）という事で、本日村上南小学校さんの統合検討会を開催させて頂いております。この後、本日のこの検討会におきまして、この次の段階。2の行動統合検討会議という所を、村上南小学校さんと村上小学校さんとの合同の検討会に進ませて頂くという事にご了承頂けましたならば、今度この行動統合検討会議におきまして、統合後に使用する校舎、そして統合形態などを、合同統合検討会で検討協議させて頂きます。その協議が整った後に、一番このまた隣になりますが、3の統合推進委員会（統合）という所に進ませて頂きまして、そちらでは統合後の学校の校名ですとか校歌、あと校章等、より具体的な内容の検討をさせて頂くという事になっております。その為、この後に皆様の方からご質問やご意見・ご要望等頂ける訳何ですけれども。その後に、この行動が、この検討会に置きまして、その行動検討会に進ませて頂くというご了承を頂きたいという風に考えております。以上、経過、それから意向調査の結果、それから今後の予定について述べさせて頂きました。先程教育長からもご説明ありましたが、先日行わせて頂きました村上小学校さんで、どんな質問が出たのかという所を簡単にご説明したいと思います。まずはご質問あったのが、その目指す子供の姿というのは、どんなものなのですかという質問が御座いました。こちらにつきましては、このパンフレットのカラーの表紙に載せてありますのが、村上市が目指す子供の姿ですという事でご説明させて頂きました。続きましては、中々どちらの学校と決めていいのか悩む保護者も多いという事で、教育のプロである先生方のお考えというのも示した方がいいんじゃないかというようなご意見も頂きました。あと、それから村上小学校さん何ですが、自治三訣のような教育方針というのか、そういうのが、そういうのも議論していくべき何じゃないかというようなご意見も頂きました。それから、バスの話ですね。バスが乗り入れるにすると、改修工事というのが必要なんではないかというようなご意見も頂いております。それにつきましても、校地内にロータリーを作る事ができるのかとか、そういう辺りについてもお答えさせて頂きました。ご質問の中で、村上南小学校さんは、どういう教育課程をされているんですかという事で、村上南小学校さんの総合学習とかについて教えて欲しいという事を質問された方もいらっしゃいました。あとは建物の耐震性とか、建物、大丈夫ですかというようなお話もありました。簡単では御座いますが、そのような質問を説明会の後に、質疑応答の時間で頂いております。それでは、次第の4の方を終わらせて頂きますが、続きまして、次第の5の質疑応答のお時間に移らせて頂ければと思います。説明足りない部分もあろうかと思います。お気づきの点とか、気になった点はございましたら、何でも結構ですので、教えて頂ければと思います。宜しくお願い致します。挙手を頂きましたら、マイクお持ち致しますので、どうぞ宜しくお願い致します。

市教委： 説明の中で、もっとちょっと詳しく聞きたいという事ですか、あと、こういう機会ですので、こういった意見申し上げたいとか。本当にご質問でも、ご要望でもどんなものでも結構ですので、お聞かせ頂ければと思います。宜しくお願い致します。

市教委： 先程アンケートの所で申し伝えればよかったのですが、このアンケートの結果につきましては、村上小学校さんと村上南小学校さんのこの統合検討会の席が初めてお示しした場になります。この後、ご回答頂きました保護者の皆さんの方に、もう少し綺麗にまとめまして、アンケートの結果ですという事で全員にお返ししたいと思っております。

教育長： 時間もありませんので、今日この会で、何をして頂きたいかという事を端的に申し述べます。要は、村上小学校さんは、合同検討会に向けて進んでいいよという了解を頂きました。それを村上南小学校さんの皆様方にも頂けるかどうかという事です。どちらの校舎を使うのかとか、どういう閉校の仕方をするのかとか、それは合同検討会の場で決定致します。なので、村上市教育委員会が示している学年2学級以上維持して

いきたい。両方の校舎に多額のお金を掛けられない。その為には、統合が必要なのではないかという事について、色んなご不安、課題もあるかと思うのですが、最終的に賛成頂けるのかどうかという事をお聞かせ頂きたいんです。その為の不安とか、要望とか大いにお出し頂いて結構です。お願い致します。

4 質疑応答

保護者： ご説明有難う御座いました。今回の趣旨が、次の行動検討会に進むかどうかとも決めるという事だと思うんですけども、保護者としては昨年の4月に1度教育委員会さんからご説明頂いて、半年間10月にアンケートを取って、アンケート結果がまだ他の保護者見ていません。その中で、村上南小学校だけ。あと保育園・幼稚園だけいいですよと、どちらとも言えないが50%、あと反対も含めての過半数がちょっと何とも言えないので、もしくは反対だよねっていう考えている中で、この場でもう合同検討会が進んで、合同検討会が進むって事は、もう統合に向けて具体的にどうしましょうかって話だと思いますので、そこに関してのフォローは教育委員会さんとしてどのように考えていらっしゃるのでしょうか。お願い致します。

教育長： はい。アンケートの結果をまだ皆様方にすべての保護者、地域の方にもお示ししていないという点は、本当ご指摘の通りですけども、この統合検討会の場が、次のステップに進む大事な会議ですので、今日66名にご案内差し上げて20、今3、4名しかお出で頂いてないんですが、村上小学校も似たような参加割合で結論を出し頂きました。それだけ本当、皆さん来て頂いて沢山審議して頂いて決めたいんですけども、もしこの場で結論が出ないというようでしたら、またそれぞれが持ち帰って話し合っ、またこの会を開いて決めなければならないんです。そういう事も御座いますので、今おられる代表の皆さんで是非とも判断して頂いて、それをしっかり私達公表していきますので、また次の合同検討会に向けて、それぞれの学校でより要望を深めて頂ければいいのではないかと考えております。

保護者： 有難う御座います。私は個人的にはアンケートで、賛成の方で回答したので、予定の11年度で進めて欲しいなという個人的な思いはあるんですけども、あくまで代表として来ているのであれば、各それぞれの出身の組織の方はまだ合意形成をしていないと、ちょっと自分の個人的意見だけ言ってもいいものかかってのをちょっと気にしている所で御座います。

保護者： 統合検討会の話、これまでも関心を持って聞かせて貰ってまして、個人的には賛成という事でアンケートの回答終わっています。ただ、周りの保護者さんの意見とかを聞いていると、やはり統合するにあたって、どちらも校舎になるのかっていうのは一番やっぱり気になる所であります。それによって、校舎がどちらになるのかによって、その統合するかしないかみたいな事を、賛成反対の意見がその後に来るのかなっていうのが現実的に、子供を通わせるにあたって、そういった所が大きいのかなっていう風に思うんですけども、例えば村上小学校と統合して、村上小学校を使う場合は、最初にこの費用が掛かる。村上南小学校を使う場合は、細かい費用が掛かるみたいな事を事前にある程度、お示し頂くみたいな事は可能何でしょうかというのが実態です。

課 長： はい。何年か前に村上小学校というか、市内の学校の長寿化工事、長寿化の事業費、幾らぐらい掛かるのかっていうのを全部試算で出して貰った数字があります。村上小学校の場合は、16 億 3,200 万程。村上南小学校の場合は、18 億 9,400 万程の数字が出てきています。これは概算の概算ですので、村上南小学校の方が校地が広いので、金額的にも大きくなっているっていう、そういった数字だろうという風に考えてますけれども、金額的には今ほど申し上げたものが、現時点で出されている数字になります。

保護者： 有難う御座います。ちなみに、もう一遍ちょっとそれ 1 回お聞きしたいんですけど、この費用っていうのは、今後その使用する校舎をどちらにする場合っていうのを決める際に、どの程度影響がありますか。これも聞かせて頂ければ有り難いです。

教育長： さほど影響ないと、私は思っています。使用する校舎が決まったら、その改修にかけざるを得ないんですから、それについては余りお気になさらないで下さい。

保護者： 分かりました。有難う御座います。

参加者： 今、説明聞いていました所ですね。この学校統合につきまして、どちらかといえば反対、それから反対の方で 48%というんですね。約半分の方が、賛成されてないという所で、この人達の反対の意見に対して、教育委員会としてはその対応とかなさってるんでしょうか。48%の方の反対の方に対して、対応しないまま、ここで決議を取っていいのかなと。色々ちょっと説明して頂きたい。

市教委： はい。有難う御座います。今、おっしゃって頂いた 48%ってどこから出ました？

参加者： 間違えました。16%。

市教委： そうですね。48 名の方が、どちらかといえば反対っていう判断ですね。いらっしゃって。

教育長： 17%ですね。それでも、やっぱり多い事には変わりありませんので。

参加者： その方に対する回答なり、回答をして頂ければ、ここで決議とってもいいかと思うんですけども、約 2 割とか反対あっても、そのまま進めていくものなのか、どうなのかって事は 1 つあるんですけども。それと、もう 1 点いいですか。統合の所で、財政面と、クラスが 1 クラスになるという話があったんですけども、1 クラスでは駄目なんでしょうか。

教育長： はい。そういう事についても、特に保護者の皆様、学校の先生も校長先生方もおられますので、ご意見をお出し頂ければ宜しいんじゃないでしょうか。基本的に、賛成という方が 23 人 44%。半数近くおられますので、逆に賛成しているっていう側の人に、じゃあ、統合しないよって言うっていいのかどうか。そういう意見もお聞かせ頂ければと思います。教育委員会は、村上小学校・村上南小学校の場合は、学年 2 学級がクラス替えもできて、先生方も沢山配置されて、子供達にとって望ましい環境になる

のではないかと考えているんです。統合しない場合は、どちらの校舎にもお金を掛けないと駄目ですので、それはさすがに容易でないという気持ちは御座います。

参加者： そうしますと、2クラスでしたらいいのか、財政の問題があるかって言ったら、財政の方が大きくなっていく訳ですか。

教育長： いいえ。今回の全ての市内の統合に関しては、村上第一中学校さんと村上東中学校さんもそうですけれども、やっぱり両方リンクさせて、小規模化している学校の様子と校舎の老朽化、どっちが大事だとか。どっちの為についていう訳ではなく、双方向考え合わせて、学校統合が必要なんじゃないかという提案なんです。令和元年と令和2年に、15校が関係する学校統合に取り組みました。その時は校舎の老朽化というよりも、子どもの数が複式学級が沢山できる学校があって、それはちょっと望ましくないのではないかとという事で、校舎の事は抜きに考えていたんですが、さすがにこの、特に村上地域の大きい学校の老朽化という事は心配ですので、どちらが大事っていう訳ではないんですけれども、両方を理由に挙げさせて頂いております。

参加者： はい。有難う御座いました。

参加者： 私は保護者でもありませんし、PTAでも御座いませんし、区長で私の孫がいますけど、今県内にいます。そんな立場でですね、今、教育長が、市の方針としてはですね、令和11年度ですか、に統合を進めたい。理由は様々ね、子供達の減少。それから1学年以外を協議しているという話。多額のお金はあんまり掛けられないと、両校お金をかけることはできない。いわゆる、骨格的な部分は方針が決まってる訳ですよ。市の方針として。市の方針として決まってる訳なんで、そういう風に、今日、先程67名のご案内して、20数名しかいない。しかも、私共みたいな区長、具体的に私も学校と関わりない訳じゃないですけども、学級問題というのは、私自身は現実的な話でないんで、その部分について意見を申し述べる事自体が変な話で、むしろ、子どもを抱えてるご家庭、また保育園も含めてね、子どもを抱えてるご家庭、アンケートをおとりになったということであれば、それに出てくる。そうしてね、村上南小学校の保護者の皆さんは村上南小学校に行きたい。残して欲しいと。それは地域差があって当然の話ですよ。これは否定できない。でも、市の方針がどちらに統合する。どちらかに統合しかないと、村上南小学校になるか、村上小学校になるかは別としても、1個にするのもそういう方針なんだ、そこに付随する色んな問題点、さっき給食だとかスクールバスだとか、その他どちらにいったって問題が出てくる。ただ、村上小学校にした場合と村上南小学校にした場合と、違いあったって、そんな大差はないです。ただ、個別的な地域性問題とか、子どもが親としての気持ちの部分は、それはですね。あって当たり前ですし、市の方針が決まってるのであれば、それを確たるものとして、保護者に反対の方も含めて、こういう事情なんだっていう説明もしくは説得、そういう部分ですね。説明されれば、統合自体は全国の流れなのかなので、それはやむを得ないんです。ただそういう、本当に自分の子どもが今話ししている、やっぱここに残りたいとか、様々な理由で自分の近場の学校を選んでる訳だよね。市の方針は、この立ち位置がこの場でですね。67名のご案内で、本当に学校関係者の方が一杯いらっしゃるかと思ったけど、本当に数える程しかいない。そんな中で、この場で理解なければ、物事進まないみたいな、ちょっと乱暴な言い方はどうかなって、私は思うんですけれ

ども。むしろ市の方針持ってるのであれば、自信持ってますね、進めていいんだから。だって令和11年度にスタートする、あと、3年、4年ですよ。その中で色んな人の意見、丁寧に拾ってると思うんですけども。それを具体的に、その問題があったらどう解決するかという事を提案してですね。説明されれば、より理解深まるのかな、そういう努力。ただ、ここへきて、賛否聞いて、それを聞かないと前に進まないようなね。言い方っていうかやり方は、私ちょっとあれです。市の方針が決まってるなら、市の考え方を説明して頂ければ、理解できるんじゃないかと思います。この立ち位置はもうまどろっこしい、何て表現したらいいんですか。何か少ないとする必要もないみたいにされると、嫌々ちょっと待てよと。ちょっと私も、この場にいるのがどうなのかなという疑問を持ちましたので、ぜひですね。もうちょっとこう、方針もしっかり持って貰うならば、市民にそういう所をきちっと説明して頂きたい。特に保護者ですね、そう思います。

教育長： 貴重なご意見有難う御座います。丁寧に合意形成を終えたいと思って、今のような進め方をさせて頂きましたけれども、市教育委員会としても、しっかり方針は示させて頂いておりますので、自信を持って進めさせて頂きたいと思います。どうかご意見、ご理解を頂ければなと思っております。

参加者： 3つ質問させて下さい。ていうか、ちょっと分からない所もあるんですが。1つ目ですけど、アンケートの方の結果は出ているんですけども、どんな質問だったのかというのが興味があります。やっぱりこういう趣旨の下で、こういう事について質問を、皆さんにお聞きしますのでお答え下さい。何かその具体的な質問がどうだったのかなっていう事で見ていました。2つ目ですけども、今校舎を村上小学校にするのか、村上南小学校にするかっていう事で話が合った訳ですけど、ちょっと私はその辺、最初の出発点がどうだったのか分からなかったんですけど、村上小学校の校舎は使わない。それから村上南小学校の校舎も使わない。新しい校舎を作る。そういう案はなかったんかと。

教育長： （新しい校舎を作るという案は）それは御座いません。

参加者： それは方針ですか。

教育長： はい。最初から打ち出しております。

参加者： それからですね。3つ目ですけど、校地の環境とか校地の広さを見た時に、職員数が今までより余計になると思います。そうした時の駐車場とか、それから保護者なども車に來たりしてる訳ですけども、その分駐車場の広さ、それからスクールバスの当然、駐車スペースみたいなものも必要になってくるかと思うんですけども、その辺りの、検討みたいなものは教育委員会の方でなされたのでしょうか。

市教委： はい。有難う御座います。1つ目の頂きました、アンケートの質問項目何ですけども、皆様にお示ししました、こちらの結果についてという事で、ちょっと小さく申し訳ないんですが。四角、縦四角といいますか、ちょっと書かせて頂いたものが質問項目です。村上小学校と村上南小学校の学校統合について、どのようにお考えですかと

いう事で賛成、どちらかといえば賛成、どちらとも言えない、どちらかといえば反対、それから反対。この5つから1つをお選び下さいという事で頂いております。どれか1つを選んで頂いております。その次の質問に移りまして、学校統合で不安・気になる事という事で、それも選んで下さいという事にしました。こちらの方は、例えば小学校ですと通学距離、それから教室の数、教室の広さ。グラウンドという風にずっと行きまして、最後の方が地域の行事で、最後その他という事で質問が終わっているんですけども、この中から1つではなくて、3つ選んで下さいという風にお願いしました。3つ選ぶ人もいれば、その1つだけっていう人もいますので、合計ですと、小学校、村上小学校、村上南小学校合わせて398個の意見が頂いたという風な結果になっております。保育園・幼稚園につきましては、この他に、まだ通学した事がないという事もありまして、通学方法という意見も質問別枠で設けまして、回答の欄には通学方法と通学拒否とまとめて書いてあるんですけども、その他の設問については、小学校と同じ設問を設けております。最後の学校統合後の校舎についてっていうのは、学校統合に賛成を頂いた方、又はどちらかといえば賛成っていうのを選んで貰った方に限って、その場合、どちらの学校の校舎が今時点のお考えとして、どちらの校舎が相応しいと思いますかっていうような質問を設けさせて貰いまして、その結果がこの一番下の所を書いてあるような形になっております。

教育長：　今回 Web でアンケートを取らせて頂きまして、回収率が何か情けない事に 45%です。こんだけアンケートに苦労しておきながら、他の統合に関係する学校はほぼ 100%に近い回収率でした。紙でやり取りしていましたので。ただ、そうすると人数が多い事もあって、まとめるのも容易でないという事で Web で回収させて貰ったんですが、そういう意味で、多くの皆さんの意見がここに全部集約されてるかっていうとそうではないんです。まず、そもそも、そういうちょっと残念な状況があるっていう事は申し添えます。それから、スクールバス、それから職員の駐車場とかは、私は結局どちらの校舎を使うかという時に、そこが一番ネックになってくると思っております。片方が駄目だったら、もう自動的にもう一方の学校という事になってしまいます。逆に、学校が決まって、何が何でも整備しなければならないっていうやり方もあるんだと思います。村上小学校の先週の話し合いの中では、まず整備の話は置いておこうと、施設整備よりも、統合する事で、子ども達にどんなメリットがあるんだと、教育がどうよくなるんだ、それを教えてくれと言われました。そこに関心を持って頂きました。本当に今、区長さん言われたのは、3 番目は大きな問題だと思っております。

市教委：　有難う御座いました。どんな事でも結構ですので、ご意見・ご質問・ご要望あれば、挙手頂ければと思います。宜しくお願い致します。

参加者：　一点だけ確認させて下さい。回収率 45%で情けないと。じゃあ、これでは駄目だと言って、アンケートを出さない人に紙で出して貰うとかいう事はされたんですか。45%しょうがないですね、で終わったんですか、どちらですか。

市教委：　はい。有難う御座います。中間取りまとめの段階で、少なかったのもう一度アンケートを Web でという事だったんですが、もう一度その途中で、アンケートの締め切りが近づいておりますので、ご回答願いますという事で、またテトルっていうその配信ツールで小学校については配信させて頂きました。保育園、それから幼稚園とか

につきましては、チラシで配って、QRコードを読み込んで答えて頂きますので、またそういう形でもう一度チラシを配りに行って参りました。

教育長： 区長さん言われたような事も本当に問題だと思っております。なぜ、こう適切に対応できなかったのかっていう後悔はしておりますけれども、半数近くの回答でしかないですけれども、概ねの傾向は読み取れるという事で、何とか二度手間、三度手間をおかけしなくてもいいように進めさせて頂いてる所です。本当に申し訳ありません。校長先生。統合していい事と、教育活動する上で、しなければいけないでメリットがあるのかとか、思う事をお願いします。

学 校： 私も経験 35 年を超えて、今まで最小規模は全 52 名とか、最大規模は 800 名ちょいの学校に両方勤務しています。その中間の規模の学校も多いです。本当に、大規模校では、多様な子供達が、多様な考え方に触れたりとか、切磋琢磨できたりするっていう。そういう仲間が大変多いというメリットあります。ただ、人間関係が凄く複雑になるっていう風な事で、色々な問題も起きてくるっていう風な事もあり得ます。一般的な、本当に一般的な考えですけども、小規模校についても、人間関係が固定化したり、なかなか切磋琢磨が起きづらかったり、1 回問題が起きるとずっとそれを引いて、何年間か、数年間か、同じ人間関係の中で生きていかなければならないという風なデメリットもあります。学力で見えていくと、何となく人数を少なくすればいいか、それぞれ先生の目が、行き届きやすいじゃないかっていう風に考えもあるかと思うんですけども、実際には、あながちそうとも言えなくて、大人数の中でやっぱり質の高い事業をすると、多様な考えを生まれて、色々子供達も発想が豊かになっていく。そうした事で、本当につけなければならない思考力とか、しっかりと足場のある知識とかがついていくという風な良さもあります。だから、強ち学力についても、大きい人数がいいとか、少人数が多いとかいいとかっていう事は、私の経験上はそれ程言えないかなという風に思っています。凄く信憑性のある研究で、学級のそのグループの人数とか、学級の人数っていうのは、学力の学習効果にあまり影響しないっていう風な、これは欧米の方の研究ですけども、出ているという風なので、私はそれを裏付けるといっていい風に思った訳です。要は、結論的にはどちらに、どちらがいい、それぞれのメリット、デメリットがあるという風な事なんです。私は、統合に賛成も反対っていう風な立場ではないんですけども、統合に進む、進んだ場合は、それぞれ子供達のそのメリットが増々際立つように、考えていかなければならないなという風に思っています。本当に、何かはっきりした答えにはならないんですけども、そんな風に思っています。この望ましい教育環境の指針が出たとか、国から出たとか、2015 年であったと思うんですけども、適正規模は小学校は 12 学級という風な規模が出て、市もそれを受けて望ましい教育環境という風な事でお考えなられているんだと思います。そこから今 10 年経って、また新しい指針が今、検討が始まっていますけれども、それが大幅に 12 学級じゃなくて、少人数学級がいいっていう風な少人数規模がいいという風な事には恐らくないとは思っていますので、これは、12 学級を適正規模って考えていくのがやっぱり大きな流れなのかなという風には思っています。以上です。

教育長： 教員の数なんていうのは。

学 校： あっ、そうですね。大事な事を言うのを忘れていました。教員側の視点で言うと、

私は大きい学校の方が、教員の質は大変高まると言えるかなという風に思っています。色んな教員が来る事で、若い若手教員はベテラン教員の良さに学べますし、ベテラン教員は若手教員から刺激を受けて、どんどん質の高い授業をしていこうという風に教員同士の切磋琢磨が図れる。それから、学び合い、それから同僚性の高まりってというのは、大きな学校の規模の教育質を上げる。これが言えるんじゃないかなという風に思っています。

教育長： 有難う御座います。会長さんいかがですか。

保護者： 私、中学校の方も参加させて頂いて思ったんですけど、結局は統合しなきゃいけないんだなって思ったんです。私、村上第一中学校を残したくて頑張ってやったんですけど、結局、村上第一中学校は使えないし、統合しなきゃいけないっていうのは、もう頭では何ですけど、やっぱり残したい予定だったので頑張って意見しましたが、でもしなければいけないんだったら、次の合同統合検討会に進むのは賛成だと思うんですけど。やっぱりその反対のご意見を出して頂いた方も、その不安を解消できるものを出して頂いた上で、その合同検討会へ進めるっていう資料を色々出して頂いた上で、私達も校内でもアンケート出して、こういう意見を出して欲しいって、私達だけの意見だったら幾らでも出せますけど。でも、私は賛成で出しているの、反対している方の意見を聞かないまま、統合検討会議も進めないの、そういった方の意見も何か貰った上で進めるんだったら、全然次に進んでいくんじゃないかなって思っています。

市教委： 校長先生からもお話頂きました。他の方のご意見も踏まえてのご質問・ご要望でもけっこうですので、ぜひご発言頂ければと思います。宜しくお願い致します。

教育長： 山北の学校統合であの当時令和元年だったんですけど、元年に統合したんですが、山北北小学校と山北南小学校、どちらも統合検討会は1回でいいですよと総論賛成、そして合同検討会になって5回、夜7時から夜9時までの会を5回山北で開かせて頂きました。どちらの校舎を使うのかというのに、本当に三、四か月話し合いの場を設けました。それ程やはり地域において、学校というのは大きな位置付け、コミュニティーの場であり、大事なものだとはひしひしと感じました。という事で今、PTA 会長さん言われたような、その反対の立場の人にどのようにお伝えしていくのかっていう事、大事な事ですけれども、今度合同検討会に進むというご了承頂ければ、それに向けて、それぞれの学校がまた、色々意見を聴取しながら、その大規模の合同委員の皆様がそれを学校の声、地域の声、保育園・幼稚園の声を反映して話し合われるっていう事も可能なのではないかなと思っています。

保護者： 2度目ですみません。今の PTA 会長さんのお話を伺っていて、ちょっと思うんですけども、その反対の方へのご説明が学校として PTA の合意形成していなくて、その時間を取るべきなのかっていうのを、1度 PTA とか学校で、今この場でいいんでちょっと話し合っても宜しいですか。1年間ずっとちょっと動きがなくてアンケートありました。回答も見てないまま、行くかどうか決めてっていうよりかは、せめて PTA としても、その場でもいいから、やっぱりちょっと1回止まって学校で話し合ってもら方がいい、考えるべきかちょっと個人だけでは決めかねる所があるので、ちょっと相談し

てもいいですか。

教育長： うん。今ですよ。

保護者： ちょっと話しを。何かちょっとあまり対面式だと、中々意見をしづらいとかあるの
で。

教育長： 今日もっと大勢来て頂けるかと思って、この会場を用意させて頂いたんです。話し
合いづらい体勢で申し訳ありません。

保護者： 今の話し、さっきの質疑聞いた所、ここに来てる PTA は個人的には皆さん賛成だっ
て言ってるけど、やっぱり代表として見てる限り、反対の方への措置の所を凄く気に
かけてるので、その部分だけちょっと相談というか、させて頂ければと思うんで
すけれども、宜しいでしょうか。

教育長： 勿論宜しいですけど、結局それ解決しなければ、前に進めないとなると、又この会
を開かせて頂かなければならないという事もございますので、どうぞ。

保護者： それは別に、教育委員会はもうなるべく合同検討会を早めにつていうお気持ちはあ
ると思うんですけども。今年度ですね、金屋小学校がやっぱり合同検討委員会に進
まないつていう判断、何度も合つて話はされているつていうのを承知してますし、や
っぱりそつち行つてから決めましようつていうのも、その場でも散々できたとお話あ
つたと思うんですけど。やっぱりちょっと保護者としてそうではなくて、せめて今はち
ょっとどうするべきかつて話合せてから、合同行きましようか。ちょっと 1 回 PTA
の中でもこういうアンケート結果がありましたけど、反対の方とかこれで宜しいか
つていう、反対理由見ますと学区が広がるからつていう事と、あと教育環境が変わる
からつていう、この 2 点が一番大きな反対つていうか不安になるのかなと思いますの
で。学区とかに関しては、スクールバスの教育委員会さんの方つていうのをされてま
すよつていう事が 1 点と、あと先程の教育環境に関しては、校長先生が凄く、成程な
というお話頂きましたので、そういう事も学校に話せば、反対の方はそれなら不安は
ね、多少取り除かれるよねつていう事もあるかもしれませんので、そういうのも含め
てちょっと。多分この後 8 時までには採決つていうか、合同検討委員会行くまで行きま
しょう、どうしましようかつて決をとられると思うんで、その前にどうしますつてい
う、それを伺いたかつたんですけど、宜しいでしょうか。

教育長： どうぞ、PTA さんだけじゃなくて、区長様方もお傍で話しできるかと思います。5 分
程。

参加者： 私、今区長だけだね。ここでね、私、今何て言うか、検討委員会の方で私も説明会
つてきたんですけども。検討委員会つていうそういう位置づけをね、私共一部区長で
す。いわゆる責任はそれぞれいかなと思つて。私さっき言いましたけどね、色ん
な問題がある訳ですから、そんなね。それやったら前進まないつていうやり方をちょ
っとね。乱暴ですよ。学校関係者、それから PTA や保護者の方がいらつしゃる。むし
ろその方達と、それからアンケートに参加されなかつた、また参加しても反対の方。

これらにね、丁寧にね、ただ文章、紙のやり取りじゃなくて、その時間を足りなければ取って貰って進めば良いじゃないですか。さっき何とか言いましたけど、賛成反対の方だってね、そこはこういう風に改善していきましょと、そうすれば良い案が出てきますよと、納得が広がるんじゃないかとおっしゃってる訳だから。それが今足りないからね。しかも私共区長も何人もいらっしゃるけれども、まとめなければあれです何て、こちらに振られてもね、非常に困りますね。私個人はね。賛成も反対ね。私は気持ちの中では、大きな流れのなかで、統合はやむを得ないだろうと。どっちの学校使うか云々というのは、それは市の方針として、どっちを使われて明確な方針をね、今現在決まってないってのはおかしいですよ。私共、市としては、教育委員会としてはこの学校を使いたい。規模もこういう形になります。施設はこうなります、まず撤去しなさい、それで皆さん進めたいと思います。ただ賛否両論。反対の意見に対して、ここはこう改善していきます、それを説明していけば、必ずや市の目指す方向に繋がる。今、スタンスはどこに立ってるかと、私言いたくなるんですよ。何か私共の判断にゆだねられているいい方されるとね。非常に私、区長としての立場でも、賛成反対なんて言えません。本当に凄いい場違いなところへ来たなあという気持ちです。そう思いますけど、各区長の皆さん。

参加者： だからその通りです。半分区長ですよ。保護者が何人ですか。これだけ興味ないのかさ、ちょっとよく分かりませんですよ。

参加者： 関心が会場が薄いんですよ。それだけのPRが足りないと思いますし。それと、もう1つは市として、教育委員会としてシミュレーション。今まで何年には人数がこうなります、こうなります、でこういう風にしたいという人数の説明文は私何回も頂いたと思います。ただ、あともう一つ、さっき教育長さんから財政面は、あまり関係してないんですよというお話だったんですけど、市長さんとすれば、今基金大分枯渇してると思います。財政を抜きにしては統廃合が進まないと思います。私はうがった見方するともう老朽化してて、もう建て替えなり、大規模補修が必要だと言うのが一番の柱じゃないかな。そこに教育方針どうのこうのって、私からしてみると取ってつけるような話だと思います。これもう1つ、さっき区長さん言われた通り、私は全面的に、指示します。

教育長： 財政面の方は、先程も私述べた通り、もう校舎が45年くらい経ってるんじゃないか。50年近く経ってる校舎をあと長寿命化工事という事で、もう少なくとも20年は使えるように、もうそれこそ物価上がって、20億も両方掛かるんじゃないか。両方にはお金は掛けられない。だから統合するっていう事も、この方針、詳しい方針もあるんですけど、そういう面からも今回の統合は考えているという事を堂々と述べさせて頂いております。だから、財政面に配慮するっていうのは大事な統合理由の1つです。だからおっしゃる通り、どちらかの学校に統合したいんです。その時、今さっきの試算では、村上南小学校の校舎にお金が若干掛かるけれども、それについては別に、大した違いは、数億が大した違いかどうか分かりませんが、それは気にしないでいいですよと、私申し上げたんです。ただ両方は直せません。

参加者： 村上南小学校の地域コーディネーターをしております。どちらかの学校に決めたとして、今、普通に歩いて登校している学校の子達は歩き、別な学校の子達は、スクー

ルバスになるという事でしょうか。

課 長： はい。今の学校よりもその統合によって、通学距離が伸びる校区の子は、スクールバスで送迎したいというのが、今の時点での基本的な考え方です。なので、反対どちらかといえば、反対の理由に校区が広くなり、統合が大変になるからっていう方が多く占めてますけれども、そこは送迎でフォローしていきたいという風に考えてます。

保護者： 村上南小学校さんと村上小学校さん、どちらかになる事によってバスの台数とか、コースとか色々な面とか変わってくるのかなと思いますし、そのバスの乗り入れ場所の整備も含めて、先程の試算、あとそのバスの経費とかも。

教育長： いいえ。それは入っておりません。大きな違いはないと思います。バスが何台も多くなるとか、コースがより複雑になるとか、そういう事はないと思います。ただ工事費、バスの乗り入れに関する整備は、このお金には入っておりません。

課 長： 先程自分の方から、村上南小学校だったら18億、村上小学校なら16億、お話をしました。その金額っていうのは、校舎が老朽化して、長寿化工事をしなければならない、一部改築をしなければならない。そういった諸々の工事費を試算した数字なので、統合によって発生する駐車場の整備だとか、そういった工事費を含んだ数字ではないです。

参加者： それで、具体的にその乗り入れ場所とか、あとはまた教職員が増えたとか、統合の送迎の場所とかも全部含めた時の、そのシミュレーションっていうか、それはどちらの学校でも大体できてるっていうお話ですか。

教育長： 本当にまだできておりません。それができない事には、もうどうしようもないんですけれども、現実、まだやっぱり先にどちらかの校舎を使用するという事をお決め頂いて、その後、財政、その他の所と検討して、何が何でも整備していくんだという方針にならざるを得ない現在の状況です。

参加者： 何かそこも含めて、幾らぐらい掛かるから、やはり掛からない方選ぶとか、そういう市の方針があって保護者の方とかに、とかでもいいのかなという風に思いました。

教育長： はい。もう今のスクールバスの整備については、お金というよりも用地、それが両方の学校で、可能なのかどうかという事が一番のネックだと思っております。それを解決する事を、現時点でできておりません。村上小学校・村上南小学校のどこにその場所を設けるのか。校地内に設ける事ができなかつたら、どこか別の学校の近くに設けるのか。そういう事を交渉していかなければならないんです、と思っております。

参加者： はい。有難う御座います。そういう統合のメリットをさっき聞いて、納得した所もあるけど、やっぱり校区が変わったのか、統合する事で不安定になったりするお子さんとかもいらして、また今の不登校とか、よりまたそういった事も今後必要になってくるのがあるかなと思うので。その際には、やっぱり先生方の数であるとか、そうい

った所も教育委員会さんのほうで考慮して頂いている。そういう予測の見せて頂ければという風に感じます。以上です。

教育長： 今の最後のお話については、十分教育委員会の対応が可能ですので、配慮して参ります。

保護者： こんばんは。来年度、8年度入学する保護者は、イメージが湧かないというか、賛成も反対もできないというか、具体的な案が見えないんですが、校内見学だったりとか。

保護者： 実際上に、うちは一人っ子で、上にまだ学校の子がいないので、村上南小学校は勿論、村上小学校の事もよく分かってなくて、中の設備がどれだけ古いのか、どのような所を直していかなきゃいけないのかとか、全く分からないんですよ。なので、ちょっと見学する機会があればいいなあとか思っています。どうでしょうか。

教育長： はい。有難う御座います。大事な事だと思います。今お二人目の方、校舎見学するっていうのは、他の学校の統合でもしておりますので、校舎を決めるにあたっては、両方を見学するっていうのは大事な視点だと思います。それから、イメージが湧かないって言われた方ですけど、校長先生、今7年度の1学級の学年のクラスの様子と、2学級あって20人くらいですか。その混み具合っていうか、そういう様子をどうお感じでしょうか。

学 校： 難しいですね。今の状況をお話します。今、うちの学級に複数学級は学年が1、2、3ですね。3学級3学年、もう3学年では、3学級という風な事です。2学級ある方については、教室のスペースは広いですよ。当たり前ですけども、30数名いる学級の方はかなり狭いんですけども、どちらもやはりその学級のカラーっていうのもありますし、多い方がいいとか、少ない方がいいとかっていうのは、その時のお子さん達の特性や担任の力量であったりとか、これまでのやっぱり学年の進め方とかによっても違いますので、一概には言えないかなっていう風に思います。

教育長： はい。有難う御座います。校舎の老朽化については、村上南小学校さんの校舎の方が1年早くできてますので、ただ綺麗具合から見ると、村上南小学校さんの方がかなり綺麗な印象だと、私は受けます。

参加者： 区長です。そろそろ1時間半近くなるんで、進まなければならないんですけども。今回この場でも、次の段階に進んでしまうのか、それとも、もう1回煩雑だけど、同じような会を開いて、そしてできるだけ保護者の方に集まって頂くような事をやって、そして決めるのか、それをしていかないと、同じ事の繰り返しじゃないかと。だから今日決めた方がいいのかどうか。その辺りいかがですか。

学 校： おっしゃる通り何ですけど、私は、それは凄く大事だと思うんですけど。そうすると、恐らく学校からじゃなくて、行政の方から村上第一中学校だと、実際今の保護者の方々に働きかけになると思うんです。そうやっても、集まる人数ってのはやはり色んなご都合もありますし、限られてくるかなっていう風に思っています。一番問題だ

と思ってるのは、令和 11 年の統合という風な事で、実は関係しない学年の方も半分いるっていう事です。そうすると、今 1・2・3 年生が最後の年の 6 年生になって、そこまでは 1・2・3 年生が関係するみたいな事で、あっ違う、1・2 年生か。だから、1・2 年生の保護者しか、実は関係しないんですよ。だから、もの凄く他人事なんです。だから、説明会でも余り集まらないですし、後はあれだよねみたいになっていう風に考えられる保護者もいらっしゃるかな。はい、だそうです。それで、もう一度っていう風な事も大事ですけども、中々そうしても余り状況変わらないかなっていう気はしています。

教育長： 有難う御座います。話し合いの方いいですか。

参加者： 私、気になるのは、やはり一番身近になっている保護者の方の、一番関わりのある方の出席ね。今回は出席はちょっと少ないのかなって。その分、逆に区長のような人達の立場の方が多いので、そういう事で進めていいのだろうかっていうのがちょっと、凄くグラグラしてきたんですけど。それから、今の校長先生の説明もよく分かりました。

学 校： 今、私、言い忘れたんですけど、保育園・幼稚園の方が、むしろメインに関わってくるんですけど、もの凄く判断材料がないですよ。だから議論が、多分空転する恐れもあります。

保護者： ちょっと補足すると、私小学校 1 年生の親で、保育園児もいまして、保育園の方から特にこういう案内はないんです。多分、教育委員会さんからなのか、保育園の方でフィルターかけたのかわからないんですが、役員だけしか声かかっていないんです。そもそも、今日開催していることすら知らない保護者が大半です。

参加者： 学校もそうですか。

保護者： 学校もそうです。学校教育 PTA 役員会で。

参加者： 例えば反対とか、どちらかという反対だとか意見出てますよね。この人達がこういう不安を持ってる訳ですよ。それに対して、どう回答ってのがフィードバックされてるのか。意見を聞きました。この反対があります。でも、そのままそっちおいて、次進みます、それは果たしてどういうものでしょうかね。だから 1 回、これに対する回答っていうものを教育委員会を出して、それを保護者の方に PTA に言って、そっちの方にフィードバックして行けば、それが流れだと思います。

教育長： だから、賛成という 45% のアンケートですけども、賛成どちらかといえば賛成という声の方が圧倒的に多い訳ですよ。それに対して反対、どちらかという反対の意見の人を納得させるというか。

参加者： 反対というか、こういう不安を持ってる訳です。それに対する教育委員会の不安を解消するものを出してあげれば、もっと先に進むんじゃないですか。

教育長： 少なくとも、このアンケートを本日出した資料は、全ての保護者にすぐお出しするんだよね。すぐ出させていただきます。

参加者： これに対する回答がない訳です。反対、どちらかというと反対、という人の不安の部分が出てるんですけども、それに対する回答がないから、反対した人がこれ預かったって、何も変わらないと思うんですよね。その解決策みたいなものをつけてやるのであれば、前に進めるかと思えますけど。

教育長： 極めて感情的な問題もありますし、それから意見を、例えば距離が遠くなるだとか、そういうのには、スクールバス対応させて貰いますよっていう回答はできますよね。そういうできるものもあれば、直ぐにはできない場合もありますので、とにかくこういう意見が出ました。今日の会でも、こういう反対される方の事も慮る意見が出ましたとか、今日の結果については、会議録をそれも公表致します。全てのこれまでの統合の中でもさせて頂いておりました。できるだけ丁寧に情報を公開していく、公表していくという事で、保護者地域の方に理解を頂いて進めていくという教育委員会の方針で御座います。

教育長：（相談していた保護者の皆さんに向かって、） どうでしたでしょうか。

保護者： 今ほどのようなご意見なんですけども、成程なと思い、アンケートを取りましたっていう事に対して、教育委員会側としては推進したい訳じゃないかですか。反対側に教育委員会さんが、こういう不安頂きましたけどこうですよって、説明会なりそういう事をされれば、それこそ丁寧な合意形成だと思うんですよ。そういう、ご予定はないわけですかね。

教育長： 分かりました。今日のこういう今のようなご意見を頂いて、回答を更につけて、こういう反対意見もアンケートを通して出しましたので、それについての対応策はこう考えていますという事を、集まってではなく、何らかのペーパーでもいいですし、Webでもいいですけど、回答をつけてお出しするという事で、何とかご理解頂けませんかでしょうか。その上で、今度もし合同検討会に進んでいいとなったら、村上南小学校さんの4月のPTA総会の折とか、その時にもう一度、会長さんなり校長先生から学校統合についての説明をして頂いて、今現在のそういう雰囲気ていうか、それをお伝えして頂いて、保護者の皆様の意見をお聞きして、その後合同検討会を設けるっていうので、意見を聞き取るっていう場に変えさせて頂けないかなと思います。

参加者： PTAの方もおっしゃってました。来月の4月のPTAの総会がありますので、もう3月まで来ちゃったのは、むしろ、そこまで待ってから、ご説明したら、合同検討会を進みますよっていう結論を出してもいいんじゃないかなっていうちょっと意見もあったので。教育長おっしゃったように、その場で。それが今だと、学校側にPTA側から説明して下さいって事でしたけども、そこはちょっとね。どっちにするかってまだご相談なるかもしれないですけど。いずれにしても総会で話して、出た人で、統合進めましょうって言うてたらそこはいいのかな。1か月の差でしかないっていう。

市教委： 有難う御座います。他の地域の統合でも、区長会の場で、教育委員会、30分程、40

分程お邪魔させて頂いて、区長様方に説明させて頂いて、意見交換させて頂きました。それも受け取って進めさせて頂いております。もし村上地区の区長会で、そのような時間を頂けるのであれば、幾らでも説明に上がりますので、ご理解頂けませんか。

(おかしい気がする、との声あり)

教育長： おかしいですか。どのようにすれば宜しいでしょうかね。お知恵を貸して下さい。少なくとも統合については、今急にお話してる訳じゃないんです。ずっと数年掛けて、ご提案させて頂いてるんです。地域区長の皆様にも、学校運営協議会の皆様にも、学校にも、保護者、保育園の方にもずっと説明させて頂いてる中で、今日のこの会を設けてるんです。

参加者： 先程、区長からも話があったように、区長会の方で結論を出せっていうのは、ちょっと違うかなと思うんですよ。それよりは、やっぱりさっきお話あったPTAさんの方で総会があるんでという事で、こういう問題が起きて、保護者に話して頂いて、そこで先に進めるかどうか決めて決めた方が宜しいじゃないんでしょうかね。

参加者： 教育長さん、区長会に今始まった話でないっておっしゃるけどね。そこで、区長会の意見を取りまとめてくれっていう要請は受けた事はないし、説明会はありますよね。説明ね。そこで、区長会としてのスタンスは明らかにして下さいとか、恐らく一度もありませんけど。むしろね、PTAの皆さんがおっしゃるようにね、近々PTA総会もあると言ってる訳ですよ。アンケートも。いろいろな視点で全然違ってくる訳でしょう。事実反対だと、その反対理由だって色々ある訳じゃないんですか。それはこう改善します、ああ改善しますという説明会を、説明会何かさっき教育長おっしゃるように、文章じゃなくて、大勢を集めたって中々あれですよ。だから、学校関係者だとか、PTA総会だとか、それからまた学校にいた人もいらっしゃるだろうし、そういう関係者の皆様に丁寧に説明して、その時間のやり方があるとおっしゃる訳だから、丁寧にやった方がむしろね。ここで今すぐ、どうですか皆さん、こういう結論だ、行動ありき、合同統合検討会行っていいですか、ここで賛否取りたい、っていうんじゃない。というよりもさっき言った、そういう機会もある訳ですから、そっちの方に、まず時間取って、それからでも遅くないじゃないですか。

教育長： 分かりました。区長さん。はい。いや、おっしゃる通りだと思います。今度のPTA総会で村上南小学校さんも、村上小学校さんももう1回話し合って、こういう方向で進むのがいいんじゃないかという了承を得られて、合同検討会に進みたいっていう意見にまとまりましたら、また区長会の方でも説明させて頂いて、保護者の方こういう事を考えてる、ぜひご協力下さいという言い方で区長会の方にも提案させて頂きます。それで、本日ご了解頂けませんかでしょうか。今日決を取るような事は致しません。

(うなづく様子の参加者)

教育長： 有難う御座います。(保護者の方に向かって、) 宜しいでしょうか。

(うなずく様子の保護者)

教育長： はい。

5 閉会

市教委： はい。皆さん本当に有難う御座いました。長時間に渡りまして、大変議論させて頂きました。今、お話あった通り、また4月から、改めて両校にご説明に上がりまして、何とか総会の席で良いご意見頂けるような形にして、その結果を区長会の皆様にも、ご報告できるように進めていきたいと思います。本日は遅い時間にお集まり頂きまして有難う御座いました。これにて閉会させて頂きます。どうも有難う御座いました。